



からしだねの由来 マタイ 13章 31節、マルコ 4章 30節、ルカ 13章 18節

発行・カトリック水巻教会
編集・広報委員会
遠賀郡水巻町頃末南1丁目35-3
〒807-0025
TEL 093(201)0680 FAX(201)7354
第437号

ホームページアドレス <http://mizumaki-church.sakura.ne.jp>

地区集会での声を受けて ②

フランシスコ・アシジ 谷口尚志

1、諸聖人の祭日と死者の日のミサについて

現在、平日の7時よりミサが捧げられているが、諸聖人の祭日と死者の日にはミサを夜に捧げることはできないか？

- ・できる限り夜の時間帯に典礼を行うことは避けたいと考えています。高齢の方への安全面に対する配慮からです（聖週間の典礼の開始時間は現時点ではどうすることもできません）。仕事をされている方のためには必要な対応だとは思いますが、実際、夜の時間帯に移した場合、今度は日中、来ることのできていた方が来られなくなる可能性が十分考えられます。家族のどなたか一緒に車で来て一緒に参列することができるのなら、夜の時間帯に移しても構わないのですが。

- ・ミサの開始時間を7時からではなく、せめて、日中の別の時間帯に移せないかという意見もあるかと思えます。まず、7時から行っているのは園に子どもたちがやって来る時間帯と重ならないようにしたいからなのです。隣接している環境下であって、園における通常保育の時間をできる限り乱したくないため、極端に早い時間帯でもない7時から行うようにしています（葬儀が行われる場合は仕方ありませんが）。木曜日は園側とも確認し、勉強会ともつなげる意図で10時からミサを行っています。

- ・今年は直方教会との兼任のため、諸聖人の祭日のミサは直方教会で捧げることになりますが、死者の日は土曜日にあたるため、ミサの時間を移動させられるかを園側とも確認してみます。

2、清掃作業について（トイレ）

黒崎教会ではトイレ掃除を信徒の持ち回りではなく有償で委託している。水巻教会では今後、どうするか？

- ・ある地区集会では信徒自身がすべきとの声が上がったと聞き、安心しました。何か

がんば3	2面
レプトン会現状報告会	3面
外国語ミサの話 (5)	4面
幼稚園から	5面
科学者はなぜ神を信じるのか	6面
委員会等報告	7・8面
お知らせ	8面

しらの事情があり、黒崎教会ではそのような対応をとらなければならないのだと思います。しかし、水巻教会では、現在、ミサ後に当週の清掃担当となっている地区の信徒が集まり、分担をし、ベトナムの青年たちも手伝ってくれていますので、そのような対応をとる必要はないと考えます。「教会のトイレは何のためにあり、誰のためにあるのか。つまり、教会活動のためにあり、教会活動を行う信徒のためにある」。教会活動を行う信徒自身の手で清掃を行っていくように自覚し、今後、清掃が行えるように工夫していくことが大切です。



「詩編を歌う会」

福嶋 東三子

聖歌の奉仕は「詩編と賛歌と霊的な歌によって語り合い、主に向って心からほめ歌いなさい」(エフェソ 5-19)、とあるように、信徒全員が共同体の一員として聖歌を通して奉仕することだ、ということを中心に留めておきたいと思います(当教会においては典礼委員によって選ばれる一般的な聖歌隊は存在せず、自分に与えられた奉仕は熱心に歌うこと～自薦他薦を問わず自由意志によって集まるグループです)第一朗読の後、聴いたみことばをしばらく静かに味わい、「神のことは黙想を助ける」ために歌われるのが答唱詩編です。聖書朗読と同様に大切な神のことはと祈りです。詩編唱者は、詩編の意味を前もって理解し、味わい、上手に歌おうという気持ちではなく、神のことが会衆に届くように配慮して歌います。会衆は詩編を聴きながら、第一朗読で告げられたみことばを黙想します。ここに、詩編唱者と会衆との対話が行われます。与えられたタレントを活かして独唱を担当して下さる宗さんと上甲さんの美しく、優しく、力強い歌声に、そしてリードして下さるオルガン奏者に感謝です。現在は9名ほどが右側前二列に座って歌っています。このところアルトを入れて合唱の美しいハーモニーに挑戦しています。学生時代合唱部に所属していた、カラオケでよく歌っている、健康の為に腹式呼吸で発声したい、などなど動機は何であれ神に向かって喜び歌いませんか!? □座席を三列にしましょう! □

聖歌の選曲から歌の指導、発声練習などを統率して下さっていた教会音楽(グレゴリオ聖歌、典礼聖歌)の研究者であり、奏楽者でもある三谷さんの体調が優れず、このところ迷える仔羊のようなまとまらないグループの態です。今年のクリスマスは氏のヴァイオリンの伴奏で「きかせてください」を合唱出来ますようにご快復を祈ります。

★ここに水巻カトリック教会の聖歌隊が地域に根ざして、国際交流の一翼を担っていた頃の感動的な記事を紹介します～(ベリオン神父で検索、水巻町公式ホームページより抜粋原文のまま)

十字架の塔～平和と文化を育む会

1995年10月29日

育む会主催 第8回献花式

来賓32名(大使、元首相、クニップ市長含む)一般参列者約200名

○その日、リースしていたアンプが壊れた。いつものベートーベンのレクイエムも何も聴こえなくなった。どうしようかと思った。

いーつくしみ ふかーき とーもなる イエスはー つーみとが うれいーをー 突然聞こえ

てきた、水巻カトリック教会の人達の声。30分間つないでくれた。自分たちの献花を最後に回し、歌いながら白菊を捧げていた。200人以上の献花の列が終り、讃美歌も静かに消えた。こんなに尊い美しい追悼。神の演出だったのだろうか。第1回目から毎回、何も言わずに唯務めを果たし静かに去って行く人達だった。

○日蘭平和交流シンポジウム(主催 育む会、後援 外務省・水巻町) 代表 黒河省二



「レプトン会」現状報告会

8月4日ミサ前のロザリオの祈りの時間は、ペルーの恵まれない子供達(マリア・タキ幼稚園)を支援されている、イエスのカリタス修道女会リマの聖女ローザ準管区ペルー共同体、シスターマリー中村英子氏が門司修道院シスター今村氏と共に訪問されてペルーの現状報告会が行われました。

水巻カトリック教会は27年前からこの活動を支援しています。「レプトン会」は現在40名の賛同者によって、その名の通り1レプトン(日本円にして50円くらい)を一口として個人ができる口数で、毎月カリタス修道会を通して支援しています。支援金の使途や活動についてシスターからの定期的な報告によって「からしだね」にその都度掲載されていますが、今回大型スクリーンに映し出される画像を見ながらの現状報告はより詳細に鮮明に知る貴重な機会となりました。日本の恵まれた自然と衛生的な環境の中で生きては到底考えられないほど劣悪な生活環境があり、リマ大聖堂、クスコ大聖堂、マチュピチュなどの観光地や、裕福な日系人コミュニティの存在などの知識しか持ち合わせていない者にとっては再認識の時になりました。

様々な事情で基礎教育さえ受けられない子供達、食事でも満足に出来ない成長期の子供達が存在する事はどこの国にとっても憂うべき問題ですが、シスター達は日本の真裏に位置する遠国ペルーリマの忘れられた子供達に、寄り添い共に生きる道を使命とし遣わされて尊い働きをなさっています。

最後に中村シスターはヨハネ6章「五つのパンと二匹の魚」で五千人の人々が満足した福音書から、主がなさったように食物を分かち合い、子供達に永遠のいのちのパン(福音)を与える事ができます~皆様のこれ迄の暖かい支援によって、多くの子供達が清潔な環境の中で成長し巣立っていきました。5年ぶりの報告ができました事は感謝です~と述べられました。

報告会の終わりに、「レプトン会」設立者の俵さんから妹さんがカリタス修道会のシスターとなって南米に派遣された時、我が教会も何かできることが有れば応援したい~との思いが「レプトン会」を発足させるに至った経緯を説明されました。

俵さんは同じくヨハネ6章27節を引用されて

(無くなってしまう食べ物のためではなく、永遠のいのちに至る食べ物の為に働きなさい)の福音が私達のこころを衝きうごかし、一度に多額の支援金を送るのではなく、尽きることが無いように長く続ける支援活動をしたいのでこれからも皆様の協力を頂きたいと挨拶されました。

奇しくもその日のミサの福音書は同ヨハネ6章24~35(わたしが命のパンである。わたしのもとに来る者は決して飢えることがなく、わたしを信じる者は決して渴くことがない)でした。聖霊の導きを覚えて感謝の一日でした。(写真は8面に掲載)

外国語ミサの話 (5)

岩本光弘

韓国のミサについては思い出が色々あります。日本の教会と違うと感じたことはいくつかあります。どの教会も日曜日のミサの回数が違います。私が知っている範囲でも一つの教会で日曜日には4回程度のミサが時間をずらしてありました。韓国南部の馬山市郊外の教会では、朝の早い時間は子どもたちのミサ、9時ごろからの時間は一般の人たちのミサ、昼過ぎには年配者のためのミサ、夕方は仕事で行けなかった人のためのミサと聞きました。

ソウルの知り合いの所を訪れた時、夕方にその家の近くの教会のミサに行きました。私は初めての教会に行くとき必ず椅子の数を数えることにしています。椅子の数が分かるとそこに来る信徒数が分かります。この時は友人の奥さんに連れられて行ったのですが、友人は小さい教会で夕方なので少ないですよと聞いてから行きました。15分くらい歩いたところに教会はありました。聖堂に入って数を数えたら500人分くらいの席がありました。ミサが始まるころには満員になり後ろは立っていました。我々とは基準が違っていたのでした。

韓国のミサで特徴的だと思うのは献金です。聖堂に入るときに封筒を渡されますので、最初は何のためかと思いました。献金をこの中に入れて奉獻するものでした。そして奉獻の時になると聖体拝領と同じように列を作って祭壇の前に置きに行きます。そのために聖体拝領と同じくらい時間が掛かることになり次第に長いと感じたのは説教です。大抵20分くらいあります。そして日本でもある閉会前の祝福の前に司祭が挨拶をするのですが、これが第二の説教と言われこれも20分以上あります。日本の教会より長いのです。

韓国のクリスマスに一回行ってみたいと思い韓国の友人に連絡してクリスマスミサに行きました。この友人はカトリックではないのですが、私を教会に送ってくれ「終わったら電話するように」と携帯電話を持たせてくれました。ミサが始まると最初に祭壇の前にある馬小屋への礼拝が始まりました。たくさんの方が聖体拝領のように列を作って前に行きます。これだけで20分以上かかりました。この時に今日のミサは長くなるぞと思いました。ミサが始まって奉獻になると長い奉獻の行列の後に個人の献金が始まりました。この時も入場の時に渡された献金用の封筒にお金を入れて祭壇へ行きます。

これも30分くらいかかりました。聖体拝領になるとまた長い時間が掛かりそうでしたが、これには途中から聖体奉仕者が後ろの方に来ましたので少し早く済みました。この時、二階の聖歌隊がクリスマスソングを歌っていたのですが、気が付くと同じ歌をもう一度歌い始めたので思わず数えていました。10曲を二回歌っていたようです。

聖体拝領後、時計を見ると、すでに3時間過ぎていました。信仰心の薄い私はこの後に長い第二の説教があるのだと思うと我慢が出来ず帰ることにしました。ミサは22時に始まったのですが、友人が迎えにきた時は1時をかなり過ぎていました。最後までいると4時間のミサでした。友人宅へ帰ってから思わず言いました。「俺は二度と韓国のクリスマスミサには行かん」これが私の最後の韓国旅行になりました。



水巻聖母幼稚園 マリア子どもの家 9月のお知らせ

いつも皆様のお祈りとお支えいただき感謝申し上げます。

〈水巻聖母幼稚園〉

毎日、厳しい暑さが続いておりますが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。幼稚園では、夏休みの預かり保育で、毎日子ども達は、元気に登園しています。お家から



持ってきた、カニやクワガタムシなど、嬉しそうにお友達に見せたり、観察

したりする姿が見られます。夏休みの間は、みんなでお昼寝もして、ゆっくり休息をとって身体も休みながら過ごしています。

二学期も暑い日が続きそうですが、新しいことにチャレンジしながら、心も身体も元気に過ごしたいと思います。



TEL:093 201 9559

e-mail:coutactus@mizumakiseibo.ed.jp

〈マリア子どもの家〉



7月20日から水遊びが始まりました。朝から気温が28～29度ある日は、水温も28度～29度ありました。今年は、夜中も気温が下がらないようです。

容器の水を上から注ぎ水車を回したり、ベランダのグリーンカーテンの朝顔やゴーヤに水やりをしました。又、噴水にかかったり、金魚すくいをしたりしました。

8月に入り、体調不良のため、水遊びができない子どもが増えました。酷暑の夏!! 冷房の中での生活は、自然の力で成長している時期の子どもには、折り合いの難しい非自然環境のようです。涼しい風さん、早く来て!!



TEL : 050 5212 7759

[https : www.mariahouseofchildren.jp](https://www.mariahouseofchildren.jp)

水巻聖母幼稚園・マリア子どもの家

園長 水口 由美

教職員 一同

三田一郎著 「科学者はなぜ神を信じるのか」を読んで

折尾地区 宮城 直美

著者は物理学者で、カトリック教会の終身助祭。

第1章では神と聖書について解説し、次いで第2章からは物理学—創造主である神との関わりが深い宇宙論の進歩に貢献してきた科学者たちの研究を紹介し、神に対する姿勢についても考察する。最終章では著者自身の研究内容と信仰について述べられる。私はカトリックの司祭でもあったベルギーのジョルジュ・ルメートル(1894-1966)に興味を持った。

- 1927年にアインシュタイン方程式を解いて「宇宙は膨張している」という解を出した
- 計算上だけでなく、ハッブルとスライファアの観測データを使って自分の膨張宇宙論が正しいことを証明した
- バチカンニュース「信仰と科学は愛の中で一致する」2024年6月
<https://www.vaticannews.va/ja/pope/news/2024-06>

ルメートルら神を信じる科学者たちは、自分の考えを中心に据えて結論づけることをしない。計算や観測の結果を素直に受け止める。科学者たちが真っ直ぐに見つめる先は、まだ人類が結論に到達していない『不思議』とその創造主。それはルカ1・34の「どうして、そのようなことがありえましょうか。わたしは男の人を知りませんのに。」と天使ガブリエルに尋ねた聖母マリアの態度—神の言葉への信頼を選び取る¹にも通じるものがある。詩編と第四奉献文の叙唱(年間週日 六 でもある)をもって万物の造り主である神を賛美し、筆を置く。

主よ、あなたは代々にわたって、わたしたちのすまい²。
山がそびえず³、世界⁴が造られる前から、永遠に⁵あなたは神。
(詩編 90・1-2)⁶

あなたは唯一のまことの神、初めもなく終わりもなく、すべてを越えて光り輝くかた。
あふれる愛、いのちの泉、万物の造り主。
造られたものは祝福され、光を受けて喜びに満たされます。

1 雨宮慧(2009)「聖書に聞く」オリエンズ宗教研究所 p61-70 参照

2 『すまい』動物が安心して休めるねぐら

3 『そびえず』直訳では 生まれず

4 『世界』同 地と世界

5 『永遠に』同 永遠から永遠に

6 典礼委員会詩編小委員会 高橋重幸 寺西英夫 土屋吉正「ともに祈り ともに歌う 詩編 現代語訳」(2000)第13版 あかし書房

委員会等報告

2024年8月分

8月度小教区委員会 8月4日

1. 行事予定

- ・9月 1日(日) 11時～ミサ
ミサ後～小教区委員会
- ・9月 8日(月) 9時～ミサ
ミサ後～教会学校
- ・9月 15日(木) 11時～ミサ
18時～ベトナム語ミサ
- ・9月 22日(日) 9時～ミサ
ミサ後～教会学校、こころの会
- ・9月 23日(月) 直方教会&水巻教会 合同巡礼旅行
- ・9月 29日(日) 11時～ミサ

2. 議題

(1) 各専門委員会および代表委員(営繕、納骨堂、冠婚葬祭)、北九州地区宣教司牧評議委員より

① 広報委員会

・Wi-Fi 中継機を聖堂内に設置するように準備をしている。

② 典礼委員会

・典礼員委員会を開く日時を調整中。

③ 総務委員会

・特になし

④ 財務委員会

・特になし

⑤ 営繕の部

・園庭にある教会に関する標柱を近日中に新調する。

・ステンドグラスの汚れが目立つので清掃したい。

⑥ 納骨堂管理の部

・特になし

⑦ 冠婚葬祭の部

・特になし

⑧ 北九州地区宣教司牧評議会

・特になし

(2) 直方教会&水巻教会 合同巡礼旅行(9月23日)について(役割分担の確認) ※下見は8/16～17に行う。

・水巻教会と直方教会あわせて60名が参加(プログラムは下見後に確定)。参加費は一人あたり2000円とする(弁当なしでも500円)。以下に役割を分担。

*バスの手配、運転手、訪問先との打ち合わせ(下見グループと連動) ➡ 谷口、岩本、上川、野田、岡部。

*飲食関係の手配 ➡ 直方教会で準備していただけることとなった。

*保険の申し込み(名簿作成) ➡ 坂本。

*しおり作成 ➡ 広報委員会(下見を経て準備)。

*応急処置班(当日) ➡ 対馬、岡部。

*車いす搬入(当日) ➡ ロック、ミィ。

(3) 敬老の祝いについて

・9月29日(日)、大掃除後に行う。各地区で当日の参加者数を集計して8月18日(日)までに上川氏に報告を(対象者数194名)。

・弁当ではなく、オードブルのような食事を提供する。

(4) その他

・11月10日(日)、13時頃より、直方教会との交流会(委員同士の交流会)を行いたい。その機会に合わせ、子供たちと保護者同士の交流会も企画する。その内容については、主任司祭と召命を祈る会の対馬氏が中心に企画する。

・教区創立100周年のための共同祈願づくりを分担するようにする。(各月に1つ作成し、5番目の共同祈願として捧げる)。以下、年内の担当者。

7月、上川。8月、坂本。9月、野田。10月、赤石。11月、岡部。12月、上甲。



★合同巡礼旅行★

日 時：9月23日(月)

場 所：熊本県手取教会と花岡山

直方教会と水巻教会と合同で、バスで巡礼旅行に行きます。

★敬老お祝い会★

日 時：9月29日(日)ミサ後

場 所：水巻教会

今年は、敬老のお祝い会を、久しぶりに信徒会館でパーティー形式で行います。みんなでお祝いしたいと思います。お手伝いできる方は、ご協力ください。

★来月のからしだねについて★

いつも「からしだね」を読んでいただき、ありがとうございます。

来月号の「からしだね」ですが、巡礼旅行の日程の関係で、編集日を9月29日に行います。そのため、配布が10月6日になります。ご了承ください。



(3面より)
レプトン会 現状報告会の様子



【Sr マリー中村氏 奥にSr 今村氏】